

育成センターだより

第2学期が始まりました

県内9市町の公立小中学校94校で8月27日、2学期の始業式や夏休み明け最初の授業がありました。町内小中学校においても、この日、第2学期が始まりました。県内では授業時間確保などを理由に夏休みを短縮する学校が増えており、31日までにさらに2市町の18校と県立中学校2校の夏休みが明け、徳島市など11市町村は9月3日にそれぞれ始業式などを行う予定です。

始業式の朝、黒く日焼けした顔で、夏休みの思い出をいっぱい詰めたランドセルと手提げカバンを持ち、一生懸命登校している姿を目にしました。夏休み後の子どもたちの登校姿に、一層のたくましさを感じました。

この夏休み期間中を振り返ってみても、当センター内における少年非行や補導・事故は一件もありませんでした。また、河川での水難事故もなかったのですが、部活動中に熱中症で病院へ



運ばれたという出来事が2件ありました。全体的には安全な生活を過ごせたように思います。学校が始まって約1週間が過ぎましたが、早々に、体育祭等大きな行事を控えている所もあり、普段の生活リズムを取り戻すには少々時間がかかると思います。2学期も、子どもたちの健全育成にご支援を宜しくお願い致します。

阿南・那賀中学校生徒弁論大会

8月20日(月)阿南市新野中学校で「第64回青少年非行防止並びに少年の主張阿南・那賀中学校生徒弁論大会」が開催されました。阿南市と那賀郡の各中学校の代表14人が非行防止や将来の生き方について熱い思いを語りました。審査の結果、那賀郡からは、優秀賞第一席に鷲敷中学校3年生の西村美里さんが選ばれました。西村さんは「ワン・フォー・オール」という演題で発表しました。「笑顔が辛いときや苦しいとき支えになる、自分も笑顔から勇気をもらった」ことや「何気ない笑いが人を傷つけることもある」ことなど自分の体験を交えて話し、最後に「みんなが笑顔になる社会をつくりたい」と力強く訴えました。



審査結果
最優秀賞
福井中 姫路 優生さん
優秀賞第一席
鷲敷中 西村 美里さん
優秀賞第二席
伊島中 神野 穂乃香さん

少年非行防止キャンペーン

各地域夏祭りでの非行防止啓発及び合同パトロール実施

7月～8月中に実施された各地域の夏祭り(7/21鷲敷夏祭り、8/14木頭祭り・上那賀納涼祭、8/15相生祭り)において、それぞれの地域の中高校生及び育成員さん等から、少年非行防止標語を書き込んだ「うちわ」等の配布が行われました。相生祭りは雨の為、室内で実施されました。

ここ数年、青少年による夏祭りでの問題点はほとんど発生していません。皆さんが安全に参加出来ていることに感謝したいと思います。当日、「うちわ」を配布して頂いた高校生・中学生の皆さんパトロールしていただいた育成員の皆様にお礼申し上げます。お世話になりました。



【かみなか納涼祭】

『夕又半の燭台』沢谷に開花

那賀町沢谷(旧木沢村)に自生する「夕又キノシヨクダイ」

杉葉の下などにひっそりと自生しているため、前回の記録をもとに慎重に枝葉を取り除き調査を進めたところ、指先ほどの白い壺形の花が現れました。(調査日7月26日)



『夕又キノシヨクダイ(狸の燭台)』

国指定天然記念物 ヒナノシヤクジョウ科の腐生植物。葉緑体を持たず、全体白色。夏、高さ1~4センチメートルの茎の頂に一花をつける。花筒は壺形、三枝の外花被は頂部で合着する。全体の形が昔 ロウソクをともした道具である燭台に似ている。

(調査した記録写真は那賀町のホームページで公開しています)

※指定地への立ち入り制限について※

近年個体数の減少により、定期巡視及び学術目的に限り立ち入りを許可し、平成30年度末まで一般公開は中止しております。

相談直通ホットラインを開設しました

あらゆる悩み事をお気軽にご相談ください

☎ 090(3184)3646

【みーいんなやさしい(自分の)みりよくをしよう】

秘密は守ります。一人で悩んでも解決しません
先生や家族にも言えないようなことも相談にのります。

那賀町青少年健全育成センター 担当 いけすぎ 生杉

E-mail : kyoiku@naka.i-tokushima.jp